

日時: 2006年1月24日(火) 14:00~17:00

場所: 九州支部事務局会議室

出席者: 竹下支部長

有馬常議員、尾崎常議員、木村常議員、栗山常議員、真鍋常議員、森下常議員、
志賀常議員、曾我常議員、太記常議員、森常議員、安井常議員、山成常議員
事務局(伊地知)

・前回議事録確認

下記の議事録は承認された。

1. 11月常議員会議事録(案)(安井常議員) メールにて送付済み
2. 12月幹事会議事録(案)(志賀総務幹事) メールにて送付済み

・報告事項

1. 本部関係報告

資料等に基づき、報告があった。

- (1) 12月理事会報告(竹下支部長) 資料1・回覧1
- (2) 1月担当理事会(竹下支部長) 回覧2
- (3) 学術推進委員会報告(太記学術幹事) 資料2・回覧3

2. 支部関係報告

資料等に基づき、報告があった。

- (1) 11月, 12月の業務報告(有馬, 志賀総務幹事) 資料3
- (2) 11月, 12月の会計報告(尾崎, 森会計幹事) 資料4
- (3) 第7期代議員および支部役員の候補者推薦について(有馬総務幹事) 資料5
2007年度全国大会開催に向けた候補者推薦を行うことにした。
- (4) 「建築文化週間2005」報告について(有馬総務幹事) 資料6
一部修正を加えて本会へ提出した報告があった。
- (5) 2006年支部文化事業企画委員会報告(志賀総務幹事) 資料7
担当支所: 長崎 委員会開催日時: 2006年1月24日(金) 13時~14時
- (6) 120周年事業「功労者表彰」の支部候補者推薦について(志賀総務幹事) 資料8
九州支部からは3名を推薦した。2月6日の支部長会議で決定予定との報告があった。
- (7) 2005年度日本建築学会支部共通事業「鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針」講習会(有馬総務幹事) 資料9
・福岡: 2月28日(火), 建設会館8F, 定員100名 法人会員に案内
開会における支部役員挨拶は木村常議員が行うことが確認された。
- (8) 日本建築学会HP「日本建築学会催し物・公募」について(有馬総務幹事) 資料10
本会ホームページ(HP)に支部行事等の記載ができるようになる報告があった。これを機に積極的に活用することとした。
- (9) その他(有馬総務幹事)
 - 1) 寄贈図書 回覧4
・竹中技術研究報告 No.61
 - 2) その他の各種案内
・第18回福岡県美しいまちづくり賞表彰式および記念講演会等の案内
・福岡県建築都市部「労働安全衛生法の一部を改正する法律の公布について」
・Tomorrow Festa in 九州 講演会等案内(期間: 2006年2月16日~17日)

・審議事項

1. 2006 年度日本建築学会文化賞業績候補の推薦依頼について（有馬総務幹事）
 - ・ 本会へ切：2006 年 1 月 31 日（火）、現在のところ推薦なし
2. 2005 年度第 45 回九州支部研究発表会について（木村学術幹事・尾崎会計幹事）
 - (1) プログラム編成等について 資料 11
 - ・ 発表登録数、教室割り、記念講演会等について
 - ・ セッション間に 10 分のスライドファイルのインストールの為の時間を用意した。このため、発表会終了時刻が遅くなることが紹介された。次年度開催の大分支所へ参考のため、注意を促すこととした。
 - ・ 記念講演会の案内ポスターが紹介された。（講師 青木茂氏）
 - (2) 支部研究者集会等について
 - ・ 日時：2006 年 3 月 5 日（日）12 時 50 分～13 時 20 分
 - 場所：北九州市立大学学術情報センター 1 階 遠隔講義室 1
 - ・ 詳細は次回の幹事会で諮る。
3. 支部研究報告の発表登録における分野分類一覧について（木村学術幹事） 資料 12
 - ・ 現在、大会（14 部門）と支部研（6 部門）間の分野分類の食い違いのため、発表登録者からの問い合わせがプログラム編集者を悩ませるケースがあったことが紹介された。これについて、次年度からは大会および支部研の分野併記（発表会場の選択）などによる工夫を加えて登録様式を変更することとした。
 - ・ 次年度より電子投稿へ移行することになっている。これに伴い、業者委託となるため、投稿者から 5,000 円（中国支部は昨年度より実施）の投稿料を徴収する見込みであることが紹介された。
4. 2006 年度九州支部通常総会について（有馬総務幹事） 資料 13
 - ・ スケジュールの紹介があった。会長の行事への臨席と帰京時間と勘案してスムーズな行事配置を考慮することとし、時間配分を含めた見直しを行うこととした。
 - ・ 開催日：2005 年 5 月 27 日（土）
 - ・ 場所：福岡建設会館 7・8 階
 - ・ 記念講演会：村上周三先生（演題「要検討」） 検討した結果、支部からは「地球環境とサステナブル建築」をお願いすることとした。
 - ・ 支部業績賞：
 - 「市民運動による熊本建築保存活用とまちづくりの向上に対する顕著な功績」（熊本まちなみトラスト）
 - 「九州における建築環境工学、特に環境・エネルギー問題に関する啓発・普及」（(株)住環境計画研究所所長 中上英俊）
5. 2005 年度九州支部支部長賞の推薦について（志賀総務幹事） 資料 14
 - ・ 対象校の漏れがないか各委員による回覧表のチェックを行った。
 - ・ JABEE 関連で学科内に複数のコースが設けられた場合の授与数について質問があった。（規程第 4 条）これについて、今後審議することが確認された。
6. 2005 年度支部経営助成費（2 回目）の交付について（尾崎会計幹事） 資料 15
 - ・ 未交付法人の紹介がされ、経営悪化の兆候が紹介された。（21 万円不足）
 - ・ 3 年間未交付の法人会員に対しては、督促状と共に退会案内を送付する。また、別途新会員の開拓の行動を取る。
7. 2006 年度事業計画案・予算案の策定方針について（志賀総務幹事） 資料 16
 - ・ 2006 年度は建築学会 120 周年に当たる。これに伴い、各事業名に「日本建築学会 120 周年記念事業」を冠した表現にすることが確認された。
8. 2006 年度事業計画・予算編成に伴う照会について（志賀総務幹事・森会計幹事） 資料 17
 - ・ 支部事務所の家賃上昇を見込んだ予算書を本会へ提出したことが紹介された。

9. まちづくり支援建築会議会員の推薦依頼について（有馬総務幹事） 資料 18・回覧 5
・各支所長および都市計画，建築計画，建築歴史・意匠，環境工学の各研究委員会委員長へ推薦依頼することとし、2月20日（月）までに**本会**へ回答。
10. 2007年度作品選奨選考委員会の委員候補の推薦依頼について（竹下支部長） 資料 19
・新任候補者に永田九州支部作品選考委員会委員長を推薦する旨の発言が支部長よりあり、了解された。
11. 2006年度「全国大学・高専卒業設計展示会」の開催について（山成常議員） 資料 20
・各支所（佐賀，宮崎を除く）に問い合わせた結果が紹介された。
・福岡：九州大学芸術工学部環境設計学科
12. 2006年度日本建築学会国際交流振興基金の援助申請について（有馬総務幹事） 資料 21
・2006年3月末日本会々切，支所・研究委員会に連絡済
13. 120周年事業の設計競技およびコンクールについて（有馬総務幹事） 資料 22
・本年6月で有馬常議員が退任予定であるので、志賀総務幹事が同事業実行委員会に加わることと、有馬総務幹事が退任後も都市計画委員会幹事として留まることが承認された。
14. 2006年度支部企画案の募集について（有馬総務幹事） 資料 23・回覧 6
・各支所長および各研究委員長へ問い合わせ済み。
15. 福岡県ブロック塀等安全対策推進協議会への協力体制について（竹下支部長） 資料 24
・菊池先生（大分大学）の旅費は、協議会の支給予算が無いので、支部が支給することとした。
16. 「都城市民会館」存続の提言依頼について（有馬総務幹事） 資料 25・回覧 7
・建築歴史・意匠委員会委員長伊藤先生（熊本大学）と現地の林田先生（都城高専）に情報収集・対応をお願いすることとした。
17. プログラム編成委員の旅費について（有馬総務幹事）
・今年度は予算に組んでいないため編集委員へ旅費支給を行わなかった。昨年度と異なり、長崎からの委員については構造委員会負担を強いた。これについて問題視する意見が出されたので、次年度は再考し改めて合同役員会で諮ることとした。
18. その他（有馬総務幹事） 回覧 8
・九州産業大学大学院景観研究センター「2005年度九州産業大学大学院学術フロンティア景観研究センターシンポジウム」後援依頼 承認された。
・久留米市観光コンベンション協会「コンベンション開催スケジュール調査について(お願い)」対応を有馬常議員にお願いした。

・報告懇談事項（ただし、時間の都合により審議しない議題もある）

1. 「福岡建築倶楽部」への学会参加について（竹下支部長） 資料 26
・福岡県に限る参加要請であるので、福岡にも支所を設置することで対応することの提案があり、次回の幹事会で諮った後、次回の常議員会で審議することとした。
2. 短期的課題について
全国大会の準備状況について（太記学術幹事）
・会場校：福岡大学
・開催期間：2007年8月29日（水）～31日（金）
・福岡大学のスタッフ不足が懸念されるので、福岡地区の他大学からの大会実行委員会参加の要請があった。
・実行委員会準備等については木村学術幹事、太記学術幹事が対応する。
法人会員対策（尾崎会計幹事）
受託研究対策（竹下支部長）
支部研究会の運営（尾崎、木村）
3. 中長期的課題について
支部賞（業績賞・支部長賞）のあり方（志賀総務幹事）

建築諸団体との連携協力（森会計幹事）
支所活動の運営とあり方（太記学術幹事）
社会貢献活動への支部のあり方（竹下支部長）
調査委員会のあり方（竹下支部長）

. 次回会議日程

1. 2月幹事会
日時：2006年2月21日（火）15時～
場所：九州支部事務局会議室
2. 3月常議員会
日時：2006年3月28日（火）14時～
場所：九州支部事務局会議室